

人権啓発の取組に関するインターネット調査の結果（概要）

平成25年 7月29日

京都府人権啓発推進室

1 目 的

平成24年度に実施した人権啓発事業の印象や効果等について、インターネットによる調査を実施することにより、事業を効果的・効率的に実施するための参考となる情報を得るとともに、府政運営の指針「明日の京都」の中期計画に掲げた指標の進行管理に資する。

2 調査方法

(1) 調査対象

京都府在住の15～69歳の男女

(2) 調査対象者数

1,500人

(3) 調査方法

インターネットリサーチ（調査会社が保有するモニターを利用した調査）

(4) 調査期間

2013年 2月 1日～ 4日

(5) 調査業務委託業者

ネットエイジア株式会社

3 調査結果（主なポイント）

(1) 調査対象者の属性

〈年齢・性別〉

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	計
男 性	19	158	164	164	164	81	750
女 性	18	162	164	164	164	78	750
計	37	320	328	328	328	159	1,500

〈居 住 地〉

北部地域	中部地域	京都市地域	南部地域
104	74	931	391

(2) 人権啓発の取組（取組の認知度）

京都府が人権啓発の取組を実施していることを知っている人は24.8%。

(3) 新聞意見広告

紙面構成の異なる4つの意見広告について、「好感度」「親近感」「興味性」「印象度」「感動性」を調査。

「好感度」「親近感」についてはイラストを大きく扱い文字数を減らした「見せる広告（5月）」が、「興味性」「印象度」「感動性」については特定のテーマについて有識者が解説する「読ませる広告（12月）」が肯定的に評価された。

PC画面上で実際の広告画面を見ながら回答を求める調査であり、画面サイズ等の制約はあるが、接触環境は新聞を目にした場合に近似。

(4) 人権啓発イベント

京都ヒューマンフェスタとHUMAN LIVE KYOTOについて、「認知・参加状況」「好感度」「親近感」「興味性」「参加意欲」「継続性」を調査。

京都ヒューマンフェスタの認知率は16.3%（参加経験あり：0.9%/参加経験なし：15.4%）。

HUMAN LIVE KYOTOの認知率は11.5%（参加経験あり：0.9%/参加経験なし：10.6%）。

「参加意欲」の設問については、いずれも否定的意見が肯定的意見を上回っている。

「好感度」「親近感」「興味性」「継続性」の回答については、実際にイベントに参加した経験者が極めて少なく、ほとんどがホームページ等の記載内容をPC画面で確認した印象に基づく回答であることに留意。

(5) 街頭啓発活動

街頭啓発活動について、「認知状況」「継続性」を調査。

認知率は13.1%。街頭啓発の継続に肯定的な意見は79.9%。

(6) 効果的な人権啓発手法

小・中学校など学校での人権教育が最多回答（57.3%）。

啓発イベントは4位（22.3%）、新聞意見広告等は5位（19.5%）。

(7) インターネット上の人権侵害

インターネット上で人権侵害を見た経験がある回答者の割合は23.7%。

10代は32.4%、20代は35.3%である一方、60代は12.6%に止まり、若年層ほど目撃経験が多い傾向。

インターネット上の人権侵害を改善する方策としては、「ルールやマナーについての教育・啓発（54.7%）」「不適切な情報発信の監視・取締（43.1%）」「プロバイダ等への削除要請（42.7%）」が上位（傾向は「23府民調査」と同じ）。

(8) 「明日の京都」指標関連項目等

「10年前に比べた人権意識の高まり」等「明日の京都」の中期計画関連指標を含む5項目について、今回の調査と23年度に実施した府民調査の結果を比較したところ、いずれの項目についても、回答者に占める肯定的意見の割合が減少し、否定的意見の割合が増加（調査方法の違いもあり、変動原因の分析は困難）。

（単位：％）

区 分	今回調査①		23府民調査②		①－②	
	肯定的	否定的	肯定的	否定的	肯定的	否定的
10年前に比べた人権意識の高まり	22.1	21.0	38.8	12.2	-16.7	8.8
人権尊重社会の進展	12.3	25.5	27.5	17.0	-15.2	8.5
最近5年間の啓発イベント参加体験	11.9	88.1	15.0	81.8	-3.1	6.3
啓発イベント等参加による人権についての理解の深化	78.8	20.1	79.9	14.8	-1.1	5.3
相談窓口の認知	28.2	71.8	39.5	58.4	-11.3	13.4

※イベント参加体験における「肯定的」＝参加したことがある、「否定的」＝参加したことがない